

表します。

文 献

- 1) 丸川雄浄, 城田良康, 姉崎正治, 平原弘章: 鉄と鋼, **67** (1981), p. 323
- 2) 井上 亮, 水渡英昭: 鉄と鋼, **65** (1979), p. 1848
- 3) 竹之内明夫, 鈴木是明: 鉄と鋼, **64** (1978), p. 1133
- 4) 成田貴一, 牧野武久, 松本 洋, 彦坂明秀: 鉄と鋼, **66** (1980), S 028
- 5) 梅沢一誠, 二杉憲造, 有馬良士: 鉄と鋼, **66** (1980), S 729
- 6) 井上博文, 重野芳人, 徳田昌則, 大谷正康: 鉄と鋼, **69** (1983), p. 210
- 7) G. W. HEALY: JISI (1970) 7, p. 664
- 8) 荻野和巳, 原 茂太, 足立 彰, 桑田 寛: 鉄と鋼, **59** (1973), p. 28
- 9) 足立 彰, 荻野和巳, 末滝哲郎, 斎藤哲也: 鉄と鋼, **51** (1965), p. 1857
- 10) 例えば, エレクトロスラグ再溶解用スラグの性質 (1979), p. 89 [日本鉄鋼協会]

脱りん・脱硫 (石灰系スラグ) の関連文献

(鉄と鋼 昭和 53 年—昭和 58 年 10 月号まで)

無印は講演概要, (論)は論文, (技)は技術報告を表す。

- 連続予備脱磷法の数学モデルについて 福沢, ほか **64** (1978) 4, S 189
- 連続脱磷炉による溶鉄の予備処理について(論) 福沢, ほか **64** (1978) 14, p. 2109
- 含 CaF_2 スラグによる溶鉄の脱硫速度 竹内, ほか **65** (1979) 4, S 11
- CaO-CaCl_2 系精錬剤の特性と脱磷, 脱硫の反応条件 井上, ほか **65** (1979) 4, S 13
- CaO 系スラグによる溶鉄の連続精錬試験結果 山本, ほか **65** (1979) 4, S 214
- ライム系フラックスによる溶鉄脱磷 (溶鉄の同時脱磷脱硫反応に関する研究—3) 井上, ほか **65** (1979) 4, S 219
- $\text{CaO-SiO}_2\text{-FeO}$ 系スラグによる溶鉄の脱磷速度 岩井, ほか **65** (1979) 4, S 220
- 固体 CaO-CaF_2 による溶鉄の脱硫反応に関する研究 木村, ほか **65** (1979) 4, S 222
- 固体酸化鉄による溶鉄の脱 Si 処理 (スラグミニマムプロセスの開発—2) 伊藤, ほか **65** (1979) 11, S 736
- 溶鉄脱りん温度におけるスラグ・メタル間のりんの分配 岩崎, ほか **65** (1979) 11, S 740
- 硫酸カルシウムによる炭素飽和溶鉄の脱りん(論) 井上, ほか **65** (1979) 13, p. 1858
- $\text{CaF}_2\text{-CaO-Al}_2\text{O}_3$ 系フラックスによる溶鉄の脱りん 森, ほか **66** (1980) 4, S 224
- 底吹き転炉における低 Si 溶鉄の脱りん・脱硫反応 森下, ほか **66** (1980) 4, S 226
- 石灰系フラックスの吹き込みによる溶鉄の脱リンおよび脱硫 原, ほか **66** (1980) 11, S 727
- CaO 系フラックスの精錬能におよぼすアルカリ化合物添加の効果(溶鉄および溶鋼の脱 P に関する研究—1) 成田, ほか **66** (1980) 11, S 728
- CaO 系スラグによる溶鉄の脱 P, 脱 S 挙動 梅沢, ほか **66** (1980) 11, S 729
- 底吹き転炉を用いた溶鉄予備処理法の開発 (生石灰による溶鉄予備処理法の開発—1) 馬田, ほか **66** (1980) 11, S 730
- 底吹き転炉を用いた溶鉄予備処理の炉内反応解析 (生石灰による溶鉄予備処理法の開発—2) 森下, ほか **66** (1980) 11, S 731
- 純酸素底吹き転炉による溶鉄の脱磷反応機構 (生石灰による溶鉄予備処理法の開発—3) 竹内, ほか **66** (1980) 11, S 732
- $\text{CaO-CaCl}_2\text{-Fe}_2\text{O}_3$ 系融体の酸化鉄の活量測定 (電気化学的手法による熔融スラグ中の酸化鉄の活量測定—2) 荒戸, ほか **66** (1980) 11, S 900
- 固体鉄飽和 $\text{Fe}_2\text{O}_3\text{-SiO}_2\text{-P}_2\text{O}_5$ 系スラグの熱力学 萬谷, ほか **66** (1980) 11, S 902
- 固体鉄飽和 $\text{Fe}_2\text{O}_3\text{-P}_2\text{O}_5\text{-CaO}$ 系および $\text{Fe}_2\text{O}_3\text{-P}_2\text{O}_5\text{-MgO}$ 系スラグの熱力学 萬谷, ほか **66** (1980) 11, S 903
- 溶鉄中のマンガンの $\text{Fe}_2\text{O}_3(+\text{MnO})\text{-CaO}(+\text{MgO})\text{-SiO}_2$ 系スラグによる酸化速度(論) 篠崎, ほか **67** (1981) 1, p. 70
- 溶鉄処理温度におけるスラグ-メタル間のりんの分配 (論) 岩崎, ほか **67** (1981) 3, p. 536
- 純酸素底吹き転炉による溶鉄の脱磷反応機構 (生石灰による溶鉄予備処理法の開発—5) 竹内, ほか **67** (1981) 4, S 11
- $2\text{CaO}\cdot\text{SiO}_2$ による溶鉄脱磷法の検討 尾野, ほか **67** (1981) 4, S 127
- スケールアップ時の脱 P, 脱 S 処理条件 (CaO 系フラックスによる溶鉄脱 P, 脱 S 処理方式の開発—2) 山広, ほか **67** (1981) 4, S 181
- 溶鉄の優先脱 P 条件 (CaO 系フラックスによる溶鉄脱 P, 脱 S 処理方式の開発—3) 梅沢, ほか **67** (1981) 4, S 182
- CaO フラックス・インジェクション法による溶鉄脱磷技術の開発(溶鉄および溶鋼の脱磷に関する研究—3) 成田, ほか **67** (1981) 4, S 184
- CaO 系フラックス・インジェクション法による溶鉄脱磷の精錬挙動 (溶鉄および溶鋼の脱磷に関する研究—4) 成田, ほか **67** (1981) 4, S 185
- 石灰系溶鉄脱りんスラグの最適組成 中村, ほか **67** (1981) 4, S 186
- ハロゲン化合物を含む CaO 系混合フラックスによる 4% C-Fe 溶融合金の脱磷, 脱硫 中村, ほか **67** (1981) 4, S 187
- 生石灰による溶鉄脱磷処理 (上底吹き転炉の開発—6) 橋, ほか **67** (1981) 4, S 268
- 精錬プロセスにおける攪拌効果 (CaO 系フラックスによる溶鉄脱 P, 脱 S 処理方式の開発—4) 中尾, ほか **67** (1981) 12, S 867
- 100 kg 大気炉での生石灰-酸素インジェクションによる溶鉄の脱 P 挙動 金子, ほか **67** (1981) 12, S 933
- CaO 系フラックスの O_2 インジェクションによる溶鉄